

平成 24 年度牧之原市当初予算案について

1 当初予算(案)の総額

	予 算 額	(前年度対比	伸び率)
一般会計 (歳入歳出)	1 7 5 億 6, 0 0 0 万円	(1 億 3, 0 0 0 万円	0.7%)
特別会計 (歳入歳出)	9 4 億 1, 5 2 8 万 7 千円	(1 億 3, 4 2 8 万 1 千円	1.4%)
合 計	2 6 9 億 7, 5 2 8 万 7 千円	(2 億 6, 4 2 8 万 1 千円	1.0%)

2 当初予算(案)の概要

1) 総括

一般会計と特別会計の総額は、26,975,287 千円、前年度比 264,281 千円、1.0%の増額となった。

【一般会計】

- 今年度は、平成 24 年度から 27 年度までの戦略プラン（実施計画）の実施時期等について各部と調整を行い、この計画に基づき予算編成を実施した。
- 法人市民税は、急速な円高の進行や欧州政府債務危機などによる世界経済の減速で、先行きが不透明な状況であるため減と見込み、個人市民税は、税制改正の年少扶養控除による増税の増収と相殺され、市民税は微増すると見込んだ。
- 固定資産税は、地価の下落、企業の設備投資が進まないなどの理由から 2 億円の減収を見込んだ。市税全体で、1.8 億円（2%）の減を見込んだ。
- 増額になったものは、消防広域化に対応するための消防庁舎の建設、平成 25 年 4 月の消防署開設に向けた消防車両の購入や準備経費、計画最終年度（5 年目）となる旧まちづくり交付金事業による榛原文化センター会館棟や静波体育館の耐震化、生活保護費や障害者自立支援給付費などが増加したことによる。
- 減額になったものは、道路事業費の減や子ども手当制度の改正で歳出全体では微増となった。

【特別会計】

- 増額の主な要因は、国民健康保険特別会計では、医療費の増加や後期高齢者支援金の増、後期高齢者医療特別会計では、県後期高齢者医療広域連合の保険料の見込額に基づく増である。
- 減額の主な要因は、介護保険特別会計で、介護保険事業計画が 3 年間の初年度で計画値が減額となる見込みである。

2) 歳入（一般会計）

- 市税は、市民税を前年度並と見込んだが、固定資産税は、地価の下落や企業の設備投資が進んでいないことを考慮し、4.6%（土地 3.3%、家屋 8.1%、償却 2.0%）の減を見込み、7,369,231 千円、前年度比 177,070 千円、2.3%の減額とした。
- 普通交付税は、臨時財政対策債へ振り替わる額が増える見込みなどから、1,900,000 千円、前年度比 100,000 千円、5.6%の増額にとどめた。
- 国庫支出金は、子ども手当の制度改正や社会資本整備総合交付金事業費の減により、1,490,793 千円、前年度比 329,882 千円、18.1%の減額となった。
- 繰入金は、財源不足を補うため、財政調整基金（950,000 千円）、減債基金（222,000 千円）の取り崩しを行う。
- 市債は、臨時財政対策債を 950,000 千円とし、継続で実施している幹線道路の整備に加え、消防庁舎の建設や消防車両の購入等にも充てるため、市債総額では、2,379,200 千円、前年度比 599,700 千円、33.7%の大幅な増額となった。

3) 歳出（一般会計）

- ・平成 24 年度に実施する事業を総合計画における 6 つの重点政策課題により整理し、主要な事業を以下に示す。（別紙、「平成 24 年度 主要事業等」参照）

「1 安全安心に暮らせるまち」は、市民が安全に、安心して生活できる環境を整えるための事業

<p>◆静岡地域消防広域化事業・相良消防庁舎建設事業・消防署消防車両整備事業</p> <p>消防広域化に向けた消防体制や消防施設の整備計画を策定 平成 25 年 4 月から相良地域を管轄する消防本部・消防署業務の運用開始に向けた相良消防庁舎を建設 消防車両 3 台（化学消防車、救助工作車、救急車）の購入</p>	10 億 3, 5 3 0 万円
<p>◆地域防災無線整備事業</p> <p>災害時の情報伝達・収集の迅速化及び不感地帯の解消を図るための行政無線のデジタル化整備</p>	1 億 6, 6 4 0 万円
<p>◆榛原文化センター耐震補強事業</p> <p>会館棟（RC 3 階建）の耐震補強</p>	1 億 4, 9 9 5 万円
<p>◆静波体育館耐震補強</p> <p>快適なスポーツ環境の提供と災害時の拠点（物資集積所）として使用できる施設への整備</p>	7, 4 4 0 万円
<p>◆地震・津波対策事業</p> <p>県の「第 4 次地震被害想定」に基づく津波防災まちづくり計画策定、緊急避難路等・防災資機材・自主防活動補助、災害備蓄品購入、住宅耐震補強助成、高台移転・農地転用・都市計画・幹線道路整備等の検討</p>	3, 3 0 4 万円
<p>◆障害者施設整備事業補助金</p> <p>社会福祉法人が行う障害者施設（就労継続支援施設 1 棟、共同生活介護（援助）施設 2 棟）の建設費用の補助</p>	1, 7 2 4 万円
<p>◆準用河川東沢川他 3 河川改修事業</p>	6, 2 3 1 万円

「2 心も体も健康で過ごせるまち」は、健康で生きがいを持ち過ごせるための事業

<p>◆複合型がん検診の実施</p> <p>総合がん検診を見据え段階的に複数のがん検診を同時に行える体制の構築</p>	2, 0 5 8 万円
<p>◆くりんぱるテニスコートの改修</p> <p>快適なスポーツ環境を提供するためのテニスコートの改修</p>	1, 1 5 0 万円

「3 活力あるまち」は、空港・港・道路等の交通基盤の整備やこれらを活用した地域振興のための事業

<p>◆地域の絆づくり事業</p> <p>自治推進モデル地区における地域課題解決に向けた講演会や男女協働サロンの開催、ワークショップのプログラムづくりの講座による協働のまちづくりを進める人材の育成</p>	2 4 0 万円
<p>◆シティプロモーション・地域外交の推進</p> <p>中国上海市閘北区との交流・連携、江蘇省無錫市宜興市との観光・教育分野での交流、姉妹都市や友好都市等との交流、市の魅力や地域資源の発信</p>	9 3 1 万円

◆茶業振興事業 静岡牧之原茶のブランド力の強化、消費及び販売拡大、茶文化の普及啓発、一番茶に対する放射能検査費用の一部助成、茶園の改植補助	797万円
◆がんばる中小企業応援事業 中小企業者等に対するセミナー、新製品開発や市場開拓の個別相談・指導、展示会や見本市への出展の補助	160万円
◆市道壺丁田北線・大倉壺丁田線他8路線改良	3億1,965万円

「4子どもを守り育てるまち」は、将来を担う子どもが、安全に、健康に成長していくことができるよう環境を整えるための事業

◆家庭児童相談室の充実 児童虐待やDV被害の相談・支援の連携強化	579万円
◆こども医療費助成の拡充 平成24年10月診療分から小中学生の通院まで補助制度を拡充	9,240万円
◆特別支援教育の推進 教員補助員・巡回学習相談員の配置、適応指導教室の充実	2,205万円
◆小中学校校舎改修事業 改修（片浜小体育館・菅山小校舎）、増築（細江小校舎）	6,313万円

「5環境に配慮したまち」は、地球環境にやさしいまちづくりを進めるための事業

◆資源集団回収奨励事業 古紙等の廃棄物の回収を集団で行う団体に対する支援	300万円
◆自然エネルギー利用促進事業 太陽熱利用システムの設置に対する支援	105万円

「6効率的な行政経営のまち」は、更なる市民サービスの向上のため行財政改革を推進する事業

◆職員研修の充実 3市（御前崎市・菊川市・牧之原市）広域研修の拡充、自主的な通信研修費用の一部を助成	433万円
◆静波保育園管理運営委託 新築移転の保育園の民間委託（指定管理者制度の活用）を推進	1億2,171万円

3 職員が取り組んだ事業効率化等（組織・予算効率化）の主な事例

編成作業過程で、個々の事業については単なる事業廃止や一律カットということではなく、仕事の手法を工夫することで事業効果を上げる取組も行い、また、ゼロ予算事業の実施についても積極的に取り組んだ。

1) 事業の効率化や手法を工夫した事業

事業名	取組内容	削減額等
災害対策費	避難路整備や避難誘導表示看板の設置は自治会の自主性を尊重。市は実施主体ではなく実施主体の自治会へ2/3補助	250万円

地域防災無線整備	鉄塔基数・設置場所選定で効率的な電波受信可能エリアの比較や県費補助対象地域等の精査による縮減（24.25年度全体事業費）	1億3,600万円
坂部細江線改良	工法の工夫により工費削減、工期短縮、早期事業着手による早期効果を発揮 用地補償が生じないような設計の工夫等	1,000万円
辻川改修		2,200万円
都市計画総務費	都市機能の高台移転等に伴う課題を整理	150万円
農業政策費	社会資本整備計画、農振整備計画、都市計画街路整備計画は、全体方向性が出た後に策定作業	350万円
都市計画街路事業推進		300万円
天の川大江線	天の川大江線道路計画もその後再検討	3,000万円
細江小学校校舎建設費	工法の工夫、必要面積や国庫補助対象部分の精査による縮減（24.25年度全体事業費）	1億1,100万円
組織統合	社会教育課と文化振興課を統合	2人減

2) ゼロ予算事業の取組

事業名	取組内容
未利用地の売却	旧保育園跡地を宅地分譲の条件付で売払い
広告入り地図設置	シティナビタ（広告入り地図）の庁舎への設置
特定健診等受診率向上	「健康戦隊ももレンジャー」による啓発活動
相談できる人材の育成	うつ病症状の人を地域で見守り相談できる人材の育成（ゲートキーパー）
農地集約化推進	農地集約化に伴う売買・利用権設定・移転手続き等支援
地産地消推進	農産物の地産地消推進対策
お茶振興活動支援	牧之原市茶経営モデル工場研究会活動支援
体験学習観光推進	滞在型の商品開発や観光ルート開発の調査・調整
雇用推進事業	地元企業のインターンシップ、企業見学会の開催 市内企業と学校就職担当者との面談会の実施

4 市債及び基金残高等

